

# 福祉パレット

ご近所福祉のまち 向日市をめざして

## “ご近所福祉”の底力

高齢者宅の朝の「ゴミ出し」を地域の人が担う取り組み。5分程度の作業だから、大変けどわざわざ人には頼みにくいという困りごとを、ご近所さんの「通りすがり」「ついで感覚」が解決しています。一方で、生活が透けて見えてしまう「ゴミ出し」は、近所の人に依頼しづらいのも事実。そんな時はひとりで悩まず、まずは社協に連絡を。あなたと一緒に、未来を考えます。





## 朝の15分が地域を変える!? ラジオ体操のススメ

健康と地域づくりに一役買うと、見直されているラジオ体操。八反田の“つながる”朝のひと時を紹介します。



### 全身運動で心身リフレッシュ!

「大きく背伸びの運動から～、イチ、ニ、サン、シ」八反田の朝の公園に、軽やかに響くラジオ体操の音楽。9時半の開始に合わせて、家事等を終えた女性を中心に十数人が集まり、おなじみのメロディに乗って、元気に身体を動かします。

地域の主婦で構成する「わいわいサロン」のメンバーが近所に声をかけ、この春からスタートした取り組み。ラジオ体操は、全身のどの部分の筋肉にもアプローチできることが魅力で、普段は町内の催しに関心がない男性陣も、「身体が軽くなる」と積極的に参加しているそうです。



### 体調が整い、顔見知りが増える喜び

サロン代表の中島陽子さんは、「一人暮らしの方の安否確認にもなる」と、ラジオ体操をきっかけに外に出る大切さを説きます。今後は、子どもたちも含めて一人でも多くの方が参加できるように、八反田町内の取り組みとして継続することを望んでいます。「身近な支え合い、ご近所福祉はこれから必要になるので、できることから取り組みたい」と他のメンバーも口を揃えます。



中島陽子さん

地域の絆を育てる、朝の15分間のラジオ体操。みなさんの地域でも、始めてみませんか?



八反田公園でのラジオ体操風景

ご近所  
実践!  
福祉

## ふれあいサロン 心が豊かに、笑顔咲く

### 住み慣れた地域で、元気で安心して暮らすために

ふれあいサロン活動とは、住民の社会参加や生きがいを目的に、公民館や集会所を拠点として、参加者同士が協力して企画・運営し、茶話会やレクリエーション、小物作り等を行う活動です。

### 頭もカラダも使う 元気いっぱいの1時間半

「こんにちは～」 「今日は暑いねえ」  
木曜日の昼下がり、町内の集会所に続々と人が集まっ



てきます。この日は、落堀地区の「にこにこサロン ばあじー」の開催日。健康や最近の出来事などについて学ぶ勉強会から始まり、体操やゲーム、最後のお茶の時間まで、参加者はイキイキと過ごしています。

体操やゲームは、世話人の河村弘美さんがすべて考案。取材した日は、参加者のひとりがデイケアで教わったという指折り体操を提案し、全員で挑戦してみることに。ところが思ったよりも難しく、「間違えた!」「よし、できた!」と次第にヒートアップ。自然と笑顔が広がりました。初期メンバーのひとりで、河村さんと一緒にサロンづくりをしてきた長田幸助さんは、「ゲームになるとみんな必死になるでしょう。それが元気の素になる。サロンが笑顔でいっぱいになる瞬間が好き」と話してくれました。

会の終盤は子どもが学校を終えて帰ってくる時間。「将来は一緒にできたら」と、河村さんは前を見つめます。

### お話を サロン代表者に聞く!



サロンかぐやひめ代表  
梅地 洋子さん



23あるサロンのうち、「サロンかぐやひめ 愛・あい」をはじめ、5つの立ち上げに携わった梅地さん。地域サロンを継続するコツと課題を聞きました。

各サロンにはそれぞれリーダーがいて、個性を活かした活動をしています。参加者のニーズは、定期的にスタッフ定例会を実施し、情報交換して探ります。欠席が続く人がいたら、社協に連絡して確認に動いてもらうことも。サロンは地域と社協をつなぐ、重要なパイプ役なのです。活動場所と活動回数を増やすことが、サロン活動全体の今後の課題。男性専用のサロンがあってもいい。バリエーションを増やして、誰もがより参加しやすい場所を作ってみたいです

にこにこサロンばあじーの参加費は1回につき100円。無料だとお茶を遠慮する人が出てきますから、誰もが平等に参加するための工夫です。シルバーカーを押して歩いて来られるメンバーもいます。他の高齢者の方も、一度体験しにきてほしいですね

にこにこサロンばあじー代表  
河村 弘美さん



# — information — 向日市社会福祉協議会からのお知らせ

## 第5回 子ども映画会 モンスターズ・ユニバーシティ

日時：平成26年7月26日(土)  
午前の部 10時30分上映  
(10時開場)  
午後の部 1時30分上映  
(1時開場)

会場：向日市民会館ホール  
(向日市寺戸町中ノ段17-1)

### 入場チケットについて

7月10日(木)～13日(日)に、向日市福祉会館で整理券900枚を無料配布。ただし、整理券がなくなり次第終了



※受付時間：午前10時～午後5時  
※お1人につき3枚まで配布

### 【お問合せ】

総務係 TEL.932-1960

この上映会は、皆さまからいただく会費と寄付金で運営されています。

## 非常勤職員募集中！

- ◆ケアワーカー 1,000円/時～
- ◆看護職員 1,500円/時～

### 【お問合せ】

デイサービスセンター TEL.931-3294

## 貸出備品のご案内



### ●車椅子(自走式・介助式)

向日市在住で通院や旅行、事故等により一時的に必要としている方に貸し出します。

### ●レクリエーション備品、会議備品

自治会や子ども会、サロン活動等向日市に拠点をおき、主に市内で活動している団体・機関に貸し出します。(例：プロジェクター、スクリーン、輪投げセット等)

※本会のホームページに貸出備品の一覧を掲載しています。

(<http://www.muko-shakyo.or.jp/>)

上記いずれも

### ●貸出期間：1週間以内

(条件により最大1か月)

### ●費用：無料

### ●申込：地域福祉係までお問い合わせください。

## 平成26年度 歳末たすけあい募金 地域活動団体助成のご案内

向日市社協では、みなさまからお預かりした歳末たすけあい募金をもとに、地域で福祉活動をしている団体のイベントや講座などに対し助成を行っています。より多くの団体に申請していただけるよう、今年度から助成方法を見直します。



### 【お問合せ】

地域福祉係 TEL.932-1961

## 善意のご寄付 ありがとうございました

(平成26年2月14日～平成26年5月30日)

乙訓明るい社会づくり運動の会	20,000円
善行を奨める会 恒田 三千雄	10,000円
向日市激辛商店街	26,604円
匿名	40円

ボランティア募金箱の設置にご協力ありがとうございました。

21,028円の募金が集まりました。

中華料理ほあんぽん/タックメイト万源/キッチンタロー/野村龍酒店/洛園/オカダ酒店/ライフシティ東向日/麒麟園/フォレノワール/向陽ゴルフセンター/なかの食品/はなこ

## 新規登録のボランティアグループをご紹介 地域福祉に貢献します！

- 「カイロプラクティック地域普及委員会」(健康講座)
- 「紀の会」(和の伝統文化 踊り、お茶等)
- 「向日レレ」(音楽交流)
- 「詩吟を愛する会」(詩吟)
- 「桜の径囲碁サークル」(囲碁)

高齢者や障がい者、児童と交流するなど、向日市内を中心に活動されています。出演を依頼する場合は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

### 【お問合せ】

ボランティアセンター TEL.932-1961

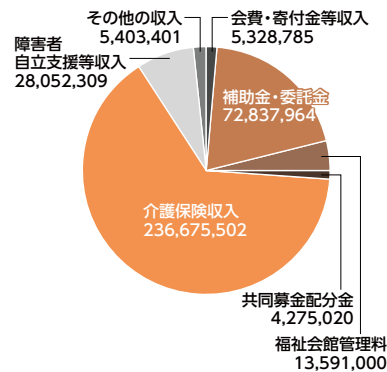
## 向福グループ様から テントを寄贈

平成26年5月22日(木)に、向福グループ様から、アルミ缶回収による活動を通じて得た収益で、「市内の福祉向上のために役立ててもらいたい。」と、テント2張を寄贈いただきました。寄贈いただきましたテントは、災害ボランティアセンター設置時の備品として、また、市民への貸出し用として活用させていただきます。



## 平成25年度 向日市社会福祉協議会決算報告

収入 366,163,981 単位：円



支出 366,163,981

